

**明治維新150年事業  
松原神社 参道まつり**

明治維新150年を記念して、新馬場通りとその周辺でイベントを開催します。

■日程 3月17日(土)、18日(日)

**【新馬場通り会場】**

- ・佐賀の偉人パネル展(常設)
- ・薩長土肥の酒・甘酒& さがんグルメコーナー

※期間中の11時〜なくなり次第終了。  
・佐賀城下チャンバラ合戦(要申込)  
18日(日) 10時〜12時、14時〜16時  
※13時〜13時30分に自由体験会あり

**【650広場会場】**

売茶翁茶会  
17日(土) 10時〜なくなり次第終了。  
(茶代200円)



○イベント開催に伴う交通規制  
新馬場通り 9時〜17時  
※松原神社参道まつりの内容やイベントの申込方法は、ユマニテさがホームページをご覧ください。

**問い合わせ**

NPO法人  
まちづくり機構ユマニテさが  
☎22・7340 FAX22・7346

**肥前国庁ウォークキング  
〜肥前国庁跡と一の宮巡り〜**

■日時 3月24日(土)

9時〜12時 参加無料

※9時に肥前国庁跡資料館(大和町久池井2754)に集合。

■コース

肥前国庁跡↓淀姫神社↓実相院(現地解散) 往復約5キロ

■内容

肥前国庁跡と企画展の展示解説、肥前一の宮(淀姫神社)、実相院の見学と解説

■定員 先着30人

■申込方法

電話、ファクス、電子メール

■申込期間

3月1日(木)〜16日(金)



**申し込み・問い合わせ**

佐賀市教育委員会  
文化振興課 文化財1係  
☎40・7368 FAX26・7378  
✉bunkashinko@city.saga.lg.jp

**ひがしよか読み聞かせコンサート  
マリンバとおはなしhaha**

■日時 3月21日(水・祝)

①11時〜 ②14時〜 入場無料

■場所 東与賀文化ホール

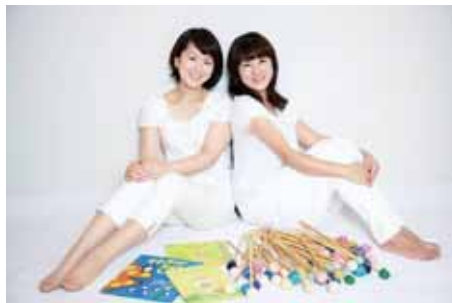
■読み聞かせ さるとかに、もりのピアノ、みんなともだち

■演奏曲目

さんぽ(となりのトトロより)、おかあさんといっしょメドレー等

■申込方法

参加する子どもの氏名、学校名、学年、性別、保護者氏名、電話番号を明記の上、電話、電子メール、ファクスで申し込みください。



■出演者 増田さおり(語り)、香椎愛子(マリンバ)、山口裕子(ピアノ)、中藤美奈子(フルート)

**申し込み・問い合わせ**

(公財)佐賀市文化振興財団  
(東与賀文化ホール)  
☎45・3939 FAX45・0616  
✉higasyokabunka@gmail.com

**ひょうたん島公園で  
みそづくり体験しませんか**

■対象

市内在住の6〜10人のグループ

■日程・時間 4月10日(火)〜8月31日(金)の火・木曜日から始まる4日間

■内容 洗米・洗麦(1日目)、麴づくり(2日目)、切り返し(3日目)、仕込み(4日目)

■体験料 1グループ3,000円

※材料費別。みそは3カ月後にお渡し。

■申込方法

件名に「みそづくりグループ体験参加希望」と明記し、全員の郵便番号・住所、氏名、緊急連絡先(携帯番号)、希望日程(第1・第2希望)を明記の上、はがき、ファクス、電子メールで申し込みください。

**【希望日程の記載例】**

・第1希望 4月10日(火)〜13日(金)  
・第2希望 5月24日(木)〜27日(日)

※代表者には「代表」、同公園のみそづくり経験者は「経験あり」と記入

※申込多数の場合は抽選し後日通知

■申込期限 3月14日(水)必着

**申し込み・問い合わせ**

〒840-8501  
佐賀市栄町1番1号  
佐賀市役所 農業振興課  
地産地消推進係  
☎40・7116 FAX40・7391  
✉nogyoshinko@city.saga.lg.jp

**軽自動車、バイクなどの  
異動手続きはお済みですか？**

軽自動車税は4月1日現在の所有者に課税されるため、軽自動車、バイク等を譲渡・廃車する場合や所有者死亡の場合は、3月末までに名義変更や廃車(ナンバープレート返納)等の異動手続きが必要です。

○4月2日以降に名義変更や廃車等の手続きをしても、その年度分の税金は全額納付が必要です。

※月割課税制度はありません。  
※手続きを他の人に依頼する場合は、手続きが完了していることを必ずご確認ください。



**問い合わせ**

・原動機付自転車・小型特殊自動車(農耕用を含む)  
本庁 市民税課 軽自動車税担当  
☎40・7064 FAX25・5408  
✉shiminzei@city.saga.lg.jp  
※支所での取り扱い不可。  
・軽自動車(二輪・三輪・四輪)  
佐賀県軽自動車協会  
☎30・8442  
・二輪の小型自動車(250ccを超えるもの)  
佐賀運輸支局  
☎050・5540・2002

**防災行政無線等を用いた  
情報伝達訓練を実施します**

全国一斉に、全国瞬時警報システム(Ｊアラート)を用いた情報伝達訓練を実施します。

■日時 3月14日(水) 11時ごろ

①防災行政無線

屋外設置のスピーカーで一斉放送。

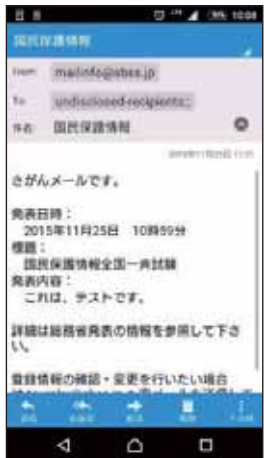
■放送内容

上りチャイム音↓「これは、Ｊアラートのテストです(3回)。」↓

「こちらは、防災佐賀市役所です。」↓

下りチャイム音

②さがんメール(市の防災情報メール配信システム)



登録者の携帯電話等に訓練情報を配信。

※防災ハイブリッドラジオは当日9時ごろ自動起動し、訓練の事前告知を行います。訓練時間は起動しません。

**問い合わせ**

本庁 消防防災課 防災対策係  
☎40・7013 FAX24・3187  
✉shouboubousai@city.saga.lg.jp

**入院時の食事療養標準負担額・  
生活療養標準負担額が  
変更されます**

■対象 国民健康保険、後期高齢者医療制度の加入者のうち該当する人

■変更日 4月1日(日)

○入院時の食事療養標準負担額

■変更となる人

所得区分が現役並みまたは一般の人

※その他の人は現行どおり。

■変更内容

1食360円→460円

○入院時の生活療養標準負担額

4月1日から長期入院した場合、医療の必要性が高い被保険者が負担する食費と居住費が変更されます。

※詳しくはお問い合わせください。

	医療の必要性の高い者	
	食費(1食)	居住費(1日)
現役並み所得・一般	360円→460円	200円→370円
区分Ⅱ	210円	200円→370円
区分Ⅰ 老齢福祉年金受給者以外	100円	200円→370円

**問い合わせ**

本庁 保険年金課 給付係 ☎40・7271  
後期高齢者医療係 ☎40・7274

**〔JR九州〕  
3月17日(土)から  
ダイヤを改正します**

ご利用状況を踏まえ、前後の列車の間隔を調整し、著しい利便性の低下を招かないよう努めています。

最終列車等をご利用の際は、新しい時刻表でご確認ください。

■主な改正内容

・日中の一部の特急列車(かもめ)運転日が、休日やゴールデンウィーク、夏休み等の利用の多い日のみとなります。

・博多・佐世保行き特急列車 佐賀駅の最終発車時刻が繰り上げられます。

・利用の少ない時間帯(日中、早朝、深夜)の一部の普通列車 運転とりやめ、または運転区間を変更します。

・唐津線の佐賀駅の始発時刻が繰り下がります。

※詳しくはJR九州のホームページをご覧ください。これからの皆様のご利用をお願いします。

**問い合わせ**

JR九州 佐賀駅  
☎24・4029

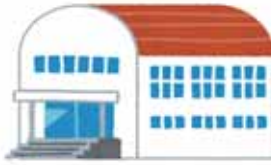
# あなたのご意見を聞かせてください (パブリックコメント手続制度)

誰もが親しめる市民スポーツの充実にむけた環境づくりをめざします。

## ●佐賀市スポーツ施設整備基本計画(案)

### 意見募集のポイント

- ・誰もが利用しやすく、快適・安全に感じることができるスポーツ施設にするには何が必要ですか。
- ・佐賀市のスポーツ施設に足りない施設、整備はどのようなものがありますか。
- ・これからのスポーツ施設には何が求められますか。



<b>募集期間</b>	2月22日(木)～3月23日(金)
<b>公表資料の閲覧場所等</b>	大財別館4階スポーツ振興課、各支所総務・地域振興グループ、本庁2階の情報公開コーナー、各市立公民館等、市ホームページの「パブリックコメント」
<b>提出方法</b>	住所、氏名、電話番号を明記の上、郵送、ファクス、電子メール、または直接お持ちください。 ※意見提出の様式は任意です。 ※直接持参の場合は、公表資料の閲覧場所でも提出可(閉庁日を除く)。
<b>意見提出先</b>	〒840-0811 佐賀市大財3丁目11番21号(大財別館 4階) 佐賀市教育委員会 スポーツ振興課 管理係 ☎40・7361 FAX40・7375 ✉sports@city.saga.lg.jp

## 平成30年度狂犬病予防集合注射

- どの会場でも受けられます。
- ※登録と狂犬病予防注射は、法律で義務づけられています。
- 持ってくるもの**
- ・問診票はがき(登録済の犬に3月上旬発送予定)
- ・手数料 3,150円(1頭)
- 注射日程(4月)**



日時	場所	日時	場所
4月3日(火)	9時15分～10時15分 JAさが松梅支所集荷場(大和)	13日(金)	10時～10時30分 宿公民館(三瀬)
	11時～12時 大和勤労者体育センター		11時15分～11時45分 中鶴公民館(三瀬)
	14時～15時 若楠小学校		13時30分～14時30分 三瀬支所
4日(水)	10時～11時30分 日新小学校	14日(土)	9時30分～11時 大和支所
	13時30分～14時30分 鍋島公民館		13時30分～15時 佐賀市清掃工場
5日(木)	10時～11時 兵庫小学校	16日(月)	9時30分～11時 新栄公民館
	13時～14時 巨勢公民館		13時～14時 蓮池公民館
6日(金)	10時～11時 富士支所	17日(火)	10時～11時 嘉瀬公民館
	13時～14時 富士北部コミュニティセンター		13時～14時 西与賀公民館
7日(土)	9時30分～11時30分 高木瀬小学校	18日(水)	10時～11時 金立公民館
	13時30分～15時 久保田改善センター		13時～14時 久保泉公民館
8日(日)	9時30分～11時30分 佐賀市清掃工場	19日(木)	10時～11時 久保田改善センター
9日(月)	10時～11時 神野公民館		13時30分～14時30分 大詫間公民館(川副)
	10日(火)	9時15分～10時15分 中川副公民館	20日(金)
11時～12時 西川副公民館		13時～14時 春日北公民館(大和)	
11日(水)	10時～11時30分 諸富支所	21日(土)	9時30分～11時 川副支所
	10時～11時30分 循誘公民館		13時～15時 北川副公民館
12日(木)	10時～11時 開成公民館	22日(日)	9時30分～11時30分 本庄公民館
	13時～14時 開成公民館		10時～11時30分 東与賀支所

問い合わせ 本庁 環境政策課 生活環境係  
☎40・7200 FAX26・5901 ✉kankyoseisaku@city.saga.lg.jp

## 4月から勤務できる 日日雇用職員を 募集します



- 対象** 年齢・居住地の制限なし(学生不可)。以前佐賀市で日日雇用・嘱託職員として任用された人は、平成30年4月1日時点で退職後6カ月を経過していること。
- 主な業務内容**
  - ・パソコンによるデータ入力、文書作成、窓口・電話応対、課内事務の補助業務
- 任用期間** 平成30年4月1日から勤務成績により更新し、最長2年間
- 勤務形態**
  - 原則、平日8時30分～17時15分
  - 日額 6,600円
  - ※平成29年度単価。
- 申込方法** 市販の履歴書(写真貼付)と、はがき(切手貼付・表面に返信先記入)を郵送または人事課までお持ちください。
- 申込期限** 3月9日(金) 17時必着
- 選考方法** 面接
- ※面接日時は、提出いただくはがきで通知します。

申し込み・問い合わせ  
〒840-18501  
佐賀市栄町1番1号  
佐賀市役所 人事課  
☎40・7030 FAX24・9050  
✉jinji@city.saga.lg.jp

## 保育幼稚園課窓口業務 嘱託職員募集

- 対象** 保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、社会福祉士、子育て支援員研修修了届のいずれかの免許・資格と、普通自動車免許をお持ちの人
- ※嘱託職員として佐賀市で任用された人は、平成30年4月1日時点で退職後1年を経過していること。
- 募集人員** 1～2人
- 業務内容**
  - 各種受付、保護者からの相談等への助言、保育に関する情報提供等
- 任用期間**(更新の場合あり) 4月1日～平成31年3月31日
- 勤務形態**
  - 平日9時～16時、10時～17時の交代制(週30時間)
  - 報酬(報酬以外の手当なし) 月額 154,990円
- 申込方法** 履歴書(写真貼付)と資格証の写しを郵送またはお持ちください。
- 申込期限** 3月9日(金)
- 選考方法** 書類選考、面接

申し込み・問い合わせ  
〒840-18501  
佐賀市栄町1番1号  
佐賀市役所 保育幼稚園課  
☎40・7286 FAX40・7395  
✉hoiku@city.saga.lg.jp

## 佐賀バルーンミュージアム 運営スタッフ(嘱託職員)募集

- 対象** パソコンの基本的操作(ワード・エクセル)ができる人
- ※嘱託職員として佐賀市で任用された人は、平成30年4月1日時点で退職後1年を経過していること。
- 募集人員** 若干名
- 業務内容** 施設の運営に関すること、接客業務(受付・来館者案内)、イベントの補助、事務業務等
- 勤務形態**
  - 週4日(土日祝含む)シフト制 週30時間 9時15分～17時45分
  - ※イベント等により、始業・終業時間が変動する場合あり。
- 任用期間**(更新の場合あり) 4月1日～平成31年3月31日
- 報酬**(報酬以外の手当なし) 月額 148,000円
- 申込方法** 履歴書(写真貼付)と作文(「チームで仕事をする上で必要なものは」をテーマに800字程度)を郵送またはお持ちください。
- 申込期限** 3月14日(水) 17時必着
- ※書類・作文で一次選考し、面接。

申し込み・問い合わせ  
〒840-18501  
佐賀市栄町1番1号  
佐賀市役所 観光振興課  
☎40・7111 FAX26・6244  
✉kanko@city.saga.lg.jp

## 児童センター・児童館 嘱託職員募集

- 対象** 保育士・幼稚園教諭・小中学校の教員免許等をお持ちの人
- ※嘱託職員として佐賀市で任用された人は、平成30年4月1日時点で退職後1年を経過していること。
- 勤務形態**
  - 週30時間のローテーション勤務
  - ①川副児童館館長 8時45分～17時30分(月曜除く)
  - ②東与賀児童館児童厚生員 9時～17時(日曜・祝日除く)
  - ③北部児童センター児童厚生員 9時～17時(日曜除く)
- 報酬**(報酬以外の手当なし)
  - ①月額 164,790円
  - ②③月額 154,990円
- 任用期間** 4月1日～平成31年3月31日
- 申込方法** 市販の履歴書に必要事項を明記し、資格書の写しを添付の上、郵送またはお持ちください。
- 申込期限** 3月12日(月)

申し込み・問い合わせ  
〒840-18501  
佐賀市栄町1番1号  
佐賀市役所 子育て総務課  
☎40・7285 FAX40・7395  
✉kosodate@city.saga.lg.jp

# こどもが主役の 自分で考えたおひなさま

「子どもを主役にしたイベントができないか？」そんな思いからスタートした「子どもびなの宴」。4回目となる今年も、市内の小学校19校、中学校6校の約1,700人によるひな人形が展示されています。今回は、特別の思いをもってこの事業を応援してくださっているお二人をご紹介します。

**発案されたのは：**  
鍋島家第15代当主  
鍋島直晶さん

まずは、「未来を担う子どもたちが大人になった時に、佐賀を大事に想ってくれるようなイベントをしたい」という強い思いを持つ鍋島直晶さんです。

その思いを形にするため、関係者と何度も話し合い、このイベントが決まりました。第1回目の展示作業の際、届くはずの資材の数が足りないというアクシデントに見舞われたそうです。

「スタッフと一緒に頑張って人形を飾ったよ」と当時のことを楽しそうにお話しになる姿がとても印象的。ご自身がイベントに深く関わることで、「長く続けるにはどうしたらいいか」ということを常に考えてくださっています。

**審査するのは：**

人間国宝  
14代今泉今右衛門さん

第2回目から審査をお願いしている今泉今右衛門さんは、個性が光る作品を1時間以上かけて選出されています。そして選んだ作品一つひとつに賞の名前とコメントをつ

けられます。今右衛門さんは、「作品から子どもたちの『思い』が溢れ、それが伝わってくる。」と話されます。長年、「本物」を作り続けていらっしゃる方だからこそその説得力です。

**子どもたちへ  
伝えたいこと**

2月24日(土)に、鍋島直晶さんと今泉今右衛門さんが子どもたちと一緒にひな人形について語り合う場を設けました。子どもたちにとっては特別な、素敵な思い出になったのではないかと思います。

この事業の一番の願いは、子どもたちが「ものづくりって楽しい！」と感じてくれること。その実感がやがて、脈々と受け継がれてきた伝統やその精神を感じるきっかけになってくれるのではないのでしょうか。

来年も多くの小中学生の皆さんが参加してくれることを期待しています。

○第4回子どもびなの宴  
子どもたちの手づくりびな  
300畳に夢いっぱい

■日程 3月4日(日)まで  
■場所 佐賀城本丸歴史館  
外御書院

# さが藻類産業研究開発センターが始動へ

## 藻類産業の集積

佐賀市では、地球温暖化の原因物質といわれる「二酸化炭素」の削減を目指して、佐賀市清掃工場(高木瀬町)と、佐賀市下水浄化センター(西与賀町)から排出される二酸化炭素を回収して、藻類培養企業に供給する事業を展開しています。

株式会社アルビータは、佐賀市清掃工場から供給される二酸化炭素を使って、約2ヘクタールの藻類培養施設で国内で唯一「ハマトコッカス」という藻の培養を行っています。

「ハマトコッカス」からは、アスタキサンチンという抗酸化物質が抽出されますが、アルビータでは、このアスタキサンチンを使ったサプリメントや化粧品の商品開発に取り組んでいます。株式会社ユーグレナは、佐賀市下水浄化センター内で分離回収した二酸化炭素や下水処理の過程で生じた栄養分を使って、ユーグレナ(和名：ミドリムシ)の培養実験を行っています。

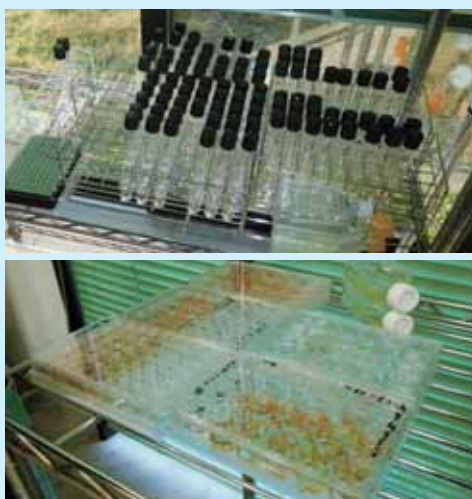
今後佐賀市では、これらの事業と市内企業との連携や、関連する企業の誘致を行う等、藻類産業の集積による雇用の場の拡大に努めます。

## 藻類研究の拠点

今年度中に佐賀大学内にさが藻類産業研究開発センターが完成予定です。藻類研究の拠点を整備し、新たな産業創出につなげていきます。

## 進む研究

現在、佐賀大学へ招聘された筑波大学主任研究員 出村幹英さんが、藻類に関する研究を進められています。出村教授は、福島県南相馬市で行われている排熱・排ガスや下水を利用した藻類の大量培養研究等、藻類培養に関する研究に長年取り組まれています。佐賀では、すでにため池やクリーク等からの藻類採取調査が行われており、今後、佐賀で採れた藻類の大量培養技術の確立等が期待されます。



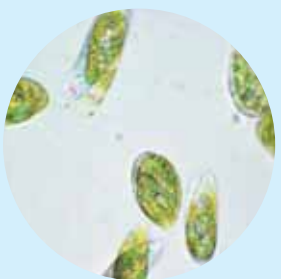
佐賀で採れた藻類の中から、特に有用な成分を多く作り出す藻を探し出し、その藻が持っている性質を調べることによって、培養技術を確立していきます。また、この藻から有効成分を抽出したり、その成分を加工する技術(例えば、化粧品、サプリメントを始めとし、肥料、飼料、バイオプラスチック等)も確立することで市内企業による産業化につなげ、佐賀市の経済活性化を図っていきます。

## 問い合わせ

バイオマス産業都市推進課  
(佐賀市清掃工場内)  
☎ 30・2431 FAX 30・1878  
✉ biomass@city.saga.lg.jp

二酸化炭素分離回収設備

藻アルビータ藻類培養施設



ハマトコッカス

ユーグレナ



筑波大学 主任研究員  
出村幹英さん